

マダラカツオブシムシ類用フェロモントラップの開発と商品化

研究の目的

- ・ヒメアカカツオブシムシは日本への定着が確認されていない検疫有害動物である。
- ・中国への精米輸出の際にトラップによるモニタリングが義務づけられているカツオブシムシ類3種のうちの一つである。
- ・操作性がよく、効果の高いトラップを開発した。
- ・マダラカツオブシムシ属はフェロモンの主成分が共通するので、同属のアカマダラカツオブシムシに対する効果を確認した。

研究の内容



ヒメアカカツオブシムシ
成虫(左: ♀、右: ♂)



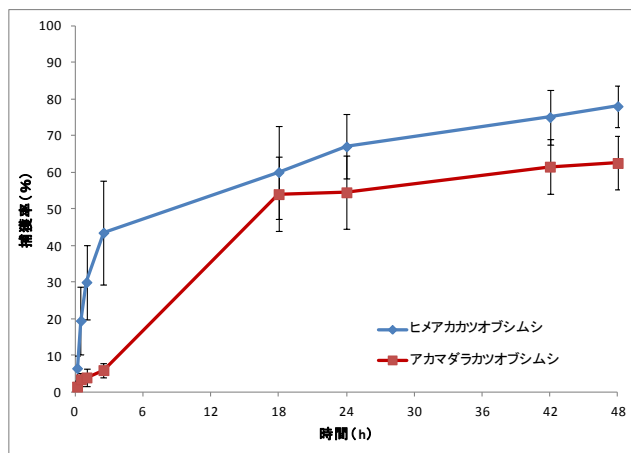
アカマダラカツオブシムシ(性フェロモン)
シムシ(在来種)

トラップ

誘引剤



フェロモントラップ



反応性は異なるが、どちらも捕獲できる



捕獲されたヒメアカカツオブシムシ雄(左)
とアカマダラカツオブシムシ雄(右)

今後の展開

他のトラップとの捕虫性能の比較を行う。
野外、倉庫などでの調査に用いてみる。